

## セクション1: 物質/混合物および企業/事業の識別

### 1.1. 製品識別子

製品名: CRYSTEL CHRYSOLITE ACTIVATOR SOLUTION (クリステル・クリソライト・アクティベーターソリューション)

### 1.2. 物質または混合物の関連する特定された使用および推奨されない使用

物質/混合物の使用: (クリステル・クリソライト・ベースソリューション) と併用。業務用のみ。推奨されない使用: 製品の想定された用途以外での使用。

### 1.3. 安全データシート提供者情報

会社名: Tristel Solutions Limited

Lynx Business Park

Fordham Road

Newmarket

Cambridgeshire

CB8 7NY

United Kingdom

電話: +44 (0) 1638 721 500

ファクス: +44 (0) 1638 721 911

メールアドレス: healthandsafety@tristel.com

### 1.4. 緊急用電話番号

緊急電話: +44 (0) 1638 721500

(営業時間中のみ)

## セクション2: ハザードの特定

### 2.1. 物質または混合物の分類

CLPによる分類: 皮膚刺激2: H315; 眼刺激2: H319; -: EUH032

最も重要な悪影響: 酸と接触すると非常に有毒なガスが発生。皮膚刺激を起こすおそれ。重篤な眼刺激を起こすおそれ。

### 2.2. ラベル要素

ラベル要素:

危険有害性情報: EUH032: 酸と接触すると非常に有毒なガスが発生。

H315: 皮膚刺激を起こすおそれ。

H319: 重篤な眼刺激を起こすおそれ。

危険有害性の絵表示: GHS07: 感嘆符



安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE ACTIVATOR SOLUTION

ページ: 2

注意喚起語: 警告

予防に関する注意事項: P280: 保護手袋/防護服/保護めがねを着用する

P302+352: 皮膚に付いた場合: 大量の水で洗淨する/。

P305+351+338: 眼に入った場合: 数分間水で注意深く洗い流す。コンタクトレンズを付けていて簡単に外せる場合は外し、さらに洗い流す。

P332+313: 皮膚刺激が生じた場合: 医師に相談する。

P337+313: 眼刺激が続く場合: 医師に相談する。

2.3.その他のハザード

PBT: この製品はPBT/vPvB物質として識別されていない。

セクション3: 組成/成分情報

3.2.混合物

危険有害性成分:

亜塩素酸ナトリウム 100%

EINECS (欧州既存 商業化学物 質リスト)	CAS	PBT / WEL	CLPによる分類	パーセント
231-836-6	7758-19-2	-	眼の損傷1: H318; 酸化性固体2: H272; 急性毒性4: H302; 急性毒性3: H311; 皮膚腐食性1B: H314; 急性水生毒性 1: H400; 特定標的臓器毒性 (反復ば く露) 2: H373; -: EUH032	1~3%

セクション4: 応急措置

4.1.応急措置に関する説明

皮膚接触: 大量の石鹼と水で直ちに洗淨する。皮膚刺激または発疹が生じた場合: 医師に相談する。

眼への接触: 目を水で洗い流し、刺激が続く場合は医師に相談する。

摂取: 水で口をゆすぐ。

吸入: 蒸気を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動すること。

4.2.急性および遅発性の最も重要な症状と影響

皮膚接触: 接触部位に刺激と発赤が生じるおそれ。

眼への接触: 刺激と発赤が生じるおそれ。

摂取: 口や喉に痛みや発赤が生じるおそれ。

吸入: 胸の圧迫感と共に、のどに刺激が生じるおそれ。

4.3.必要な緊急医療処置と特殊治療に関する指示

即時治療/特別治療: 施設内に洗眼器を備えておくことが必要。

セクション5: 消火措置

5.1.消火剤

[cont...]

**安全データシート**  
CRYSTEL CHRYSOLITE ACTIVATOR SOLUTION

ページ: 3

**消火剤:** 周囲の火に対して適切な既存の消火剤を使用すること。水噴霧で容器を冷却する。

**5.2.物質または混合物に起因する特別な危険有害性**

**曝露の危険:** 燃焼時に有毒な煙を排出。

**5.3.消防士向けのアドバイス**

**消防士向けのアドバイス:** 自給式呼吸器を着用する。皮膚と眼への接触を防ぐために、防護服を着用する。

**セクション6: 偶発的放出への対処法**

**6.1.個人的注意事項、保護具および応急処置**

**個人的注意事項:** 個人保護の詳細については、SDSのセクション8を参照。液体の漏れを防ぐために、漏れている容器の漏れのある側を上に向ける。

**6.2.環境に関する注意事項**

**環境に関する注意事項:** 排水管や河川に流さないこと。擁壁を使用して漏出を食い止める。

**6.3.封じ込めおよび掃除の方法と材料**

**掃除手順:** 乾燥した土または砂に吸収させる。適切な方法で廃棄するために、ラベルの付いた密閉可能な回収容器に移す。

**6.4.他のセクションを参照**

**他のセクションを参照:** SDSのセクション8を参照。SDSのセクション13を参照。

**セクション7: 取扱いと保管**

**7.1.安全な取扱いのための注意事項**

**取り扱い要件:** 物質との直接の接触を避ける。エリア内の換気が十分であることを確認する。  
閉鎖された空間では取り扱わないこと。空気中にミストが形成または拡散されるのを防ぐ。

**7.2.危険配合性を含む、安全な保管の条件**

**保管条件:** 涼しい通気性の良い場所に保管すること。容器をしっかりと閉めた状態で保管すること。製品を酸と接触させないこと。

**適切なパッケージング:** 必ず元のパッケージに入れて保管すること。

**7.3.特定のエンドユーザー**

**特定のエンドユーザー:** (クリステル・クリソライト・ベースソリューション) と併用。業務用のみ。

**セクション8: 曝露管理/個人保護**

**8.1.管理パラメータ**

**危険有害性成分:** 亜塩素酸

**ナトリウム 100%**

[cont...]

職場の曝露限界:

吸入性粉塵

状態	時間加重平均 (TWA) 8時間	短時間曝露限界値 (STEL) 15分	時間加重平均 (TWA) 8時間	短時間曝露限界値 (STEL) 15分
EU	-	0.41mg/m3	-	-

#### DNEL/PNEC値

DNEL / PNEC データなし。

#### 8.2.曝露管理

工学的措置: エリア内の換気が十分であることを確認する。

呼吸器の保護: 呼吸器の保護は不要。

手の保護: 保護手袋。

眼の保護: 安全メガネ。手の届くところに洗眼器があることを確認する。

皮膚の保護: 防護服。

#### セクション9: 物理特性と化学特性

##### 9.1.基本的な物理特性と化学特性に関する情報

状態: 液体

色: 無色

蒸発率: データなし。

酸化: データなし。

水への溶解度: データなし。

粘度: データなし。

沸点/沸点範囲°C: データなし。

融点/融点範囲°C: データなし。

燃焼限界 %: 下限: データなし。

上限: データなし。

引火点°C: データなし。

n-オクタノール/水分配係数: データなし。

自然発火性°C: データなし。

蒸気圧: データなし。

相対密度: 1.015~1.035

pH: 11.5~13.5

VOC g/l: データなし。

##### 9.2.その他の情報

その他の情報: データなし。

#### セクション10: 安定性と反応性

##### 10.1.反応性

反応性: 推奨される輸送条件または保管条件下で安定。

##### 10.2.化学的安定性

化学的安定性: 通常の条件下で安定。

##### 10.3.危険な反応の可能性

危険な反応: 通常の輸送条件や保管条件下では、危険な反応は起こらない。

以下に記載された条件または物質に晒されると分解が生じるおそれがある。

酸と接触すると非常に有毒なガスが発生。

#### 10.4.避けるべき条件

避けるべき条件: 熱。

#### 10.5.混合してはいけない物質

避けるべき物質: 強酸化剤。強酸。

#### 10.6.危険有害性分解生成物

危険有害性分解生成物: 燃焼時に有毒な煙を排出。

### セクション11: 毒性学的情報

#### 11.1.毒性学的影响に関する情報

製品に関連する危険有害性:

危険有害性	経路	根拠
皮膚の腐食/刺激	DRM	危険: 計算済み
重篤な眼の損傷/刺激	OPT	危険: 計算済み

#### 症状/曝露経路

皮膚接触: 接触部位に刺激と発赤が生じるおそれ。

眼への接触: 刺激と発赤が生じるおそれ。

摂取: 口や喉に痛みや発赤が生じるおそれ。

吸入: 胸の圧迫感と共に、のどに刺激が生じるおそれ。

### セクション12: 生態学的情報

#### 12.1.毒性

危険有害性成分:

亜塩素酸ナトリウム 100%

ミジンコ	48H EC50	0.29	mg/l
魚類	96H LC50	265~310	mg/l

#### 12.2.持続と分解性

持続と分解性: 生分解性。

#### 12.3.生体蓄積の可能性

生体蓄積の可能性: 生体蓄積の可能性なし。

#### 12.4.土壌中の移動性

移動性: 土壌に吸収されやすい。環境に有害な物質として分類されていない。

#### 12.5.PBT評価とvPvB評価の結果

PBT識別: この製品はPBT/vPvB物質として識別されていない。

## 12.6.その他の悪影響

その他の悪影響: 無視できる生態毒性。

## セクション13: 廃棄に関する注意事項

### 13.1.廃棄物処理方法

注意: 使用者は廃棄に関する地域または国の規制が存在する可能性を考慮すること。

## セクション14: 輸送に関する情報

### 14.1.国連番号

国連番号: 該当なし

### 14.2.国連の正式品名

品名: 輸送規制の意味で危険有害性に分類されていない。

### 14.3.輸送危険有害性クラス

輸送クラス: 該当なし

### 14.4.パッキンググループ

パッキンググループ: 該当なし

### 14.5.環境有害性

環境有害性: なし

海洋汚染物: なし

### 14.6.使用者のための特別な注意事項

特別な注意事項: 特別な注意事項はない。

トンネルコード: 該当なし

輸送カテゴリ: 該当なし

IMDG 隔離グループ: 該当なし

## セクション15: 規制に関する情報

### 15.1.物質や混合物に関する安全・衛生・環境規制/法律

特定の規制: この製品はCLP規制およびCHIP規制に従って分類され、REACHの付属書IIIに従ってコンパイルされた。

### 15.2.化学物質安全性評価

化学物質安全性評価: サプライヤーによる物質または混合物の化学物質安全性評価は行われていない。

## セクション16: その他の情報

### その他の情報

その他の情報: この安全データシートは、委員会規則 (EU) No 2015/830に従って作成された。

\*は、最終改訂日以降に変更されたSDSのテキストを示す。

s.2およびs.3で使用されている表現: EUH032: 酸と接触すると非常に有毒なガスが発生。

H272: 火を強化する可能性: 酸化

剤。H302: 飲み込むと有害。

H311: 皮膚に接触すると有毒。

H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷を起こすおそれ。

H315: 皮膚刺激を起こすおそれ。

H318: 重篤な眼の損傷を起こすおそれ。

H319: 重篤な眼刺激を起こすおそれ。

H373: 長期または反復曝露<他の曝露経路が有害とならないことが最終的に証明されている場合は、曝露経路を記載する>により臓器<または既知の場合は影響を受けるすべての臓器を記載する>を損傷するおそれ。

H400: 水生生物に強い毒性。

**法的免責事項:** 上記の情報は正しいと考えられますが、すべてを網羅するものではないため、参考としてのみ使用してください。当社は、上述製品の取り扱いまたは接触により生じた、いかなる損害についても責任を負いません。

## セクション1: 物質/混合物および企業/事業の識別

### 1.1. 製品識別子

製品名: CRYSTEL CHRYSOLITE BASE SOLUTION (クリステル・クリソライト・ベースソリューション)

### 1.2. 物質または混合物の関連する特定された使用および推奨されない使用

物質/混合物の使用: (クリステル・クリソライト・アクティベーター  
ソリューションと併用。業務用のみ。推奨されない使用: 製品の想定された用途以外での使用。

### 1.3. 安全データシート提供者情報

会社名: Tristel Solutions Limited  
Lynx Business Park  
Fordham Road  
Newmarket  
Cambridgeshire  
CB8 7NY  
United Kingdom  
電話: +44 (0) 1638 721 500  
ファクス: +44 (0) 1638 721 911  
メールアドレス: healthandsafety@tristel.com

### 1.4. 緊急用電話番号

緊急電話: +44 (0) 1638 721500  
(営業時間中のみ)

## セクション2: ハザードの特定

### 2.1. 物質または混合物の分類

CLPによる分類: この製品には、CLPに基づく分類はない。

### 2.2. ラベル要素

ラベル要素: この製品にはラベル要素は含まれていない。

### 2.3. その他のハザード

PBT: この製品はPBT/vPvB物質として識別されていない。

## セクション3: 組成/成分情報

### 3.2. 混合物



安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE BASE SOLUTION

ページ: 2

危険有害性成分:

クエン酸一水和物

EINECS (欧州既存 商業化学物 質リスト)	CAS	PBT / WEL	CLPによる分類	パーセント
-	5949-29-1	-	眼刺激2: H319	1~5%

セクション4: 応急措置

4.1. 応急措置に関する説明

**皮膚接触:** 大量の石鹼と水で直ちに洗浄する。

**眼への接触:** 15分間、流水で眼を洗い流す。

**摂取:** 水で口をゆすぐ。

**吸入:** 蒸気を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動すること。

4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状と影響

**皮膚接触:** 接触部位に刺激と発赤が生じるおそれ。

**眼への接触:** 刺激と発赤が生じるおそれ。

**摂取:** 口や喉に痛みや発赤が生じるおそれ。

**吸入:** 胸の圧迫感と共に、のどに刺激が生じるおそれ。

4.3. 必要な緊急医療処置と特殊治療に関する指示

**即時治療/特別治療:** 施設内に洗眼器を備えておくことが必要。

セクション5: 消火措置

5.1. 消火剤

**消火剤:** 周囲の火に対して適切な既存の消火剤を使用すること。水噴霧で容器を冷却する。

5.2. 物質または混合物に起因する特別な危険有害性

**曝露の危険:** 燃焼時に有毒な煙を排出。

5.3. 消防士向けのアドバイス

**消防士向けのアドバイス:** 自給式呼吸器を着用する。皮膚と眼への接触を防ぐために、防護服を着用する。

セクション6: 偶発的放出への対処法

6.1. 個人的注意事項、保護具および応急処置

**個人的注意事項:** 適切な防護服なしで行動を取ろうとしないこと - SDSのセクション8を参照。液体の漏れを防ぐために、漏れている容器の漏れのある側を上に向ける。

6.2. 環境に関する注意事項

**環境に関する注意事項:** 排水管や河川に流さないこと。擁壁を使用して漏出を食い止める。

[cont...]

### 6.3. 封じ込めおよび掃除の方法と材料

**掃除手順:** 乾燥した土または砂に吸収させる。適切な方法で廃棄するために、ラベルの付いた密閉可能な回収容器に移す。

### 6.4. 他のセクションを参照

**他のセクションを参照:** SDSのセクション8を参照。SDSのセクション13を参照。

## セクション7: 取扱いと保管

### 7.1. 安全な取扱いのための注意事項

**取り扱い要件:** 物質との直接の接触を避ける。エリア内の換気が十分であることを確認する。

空気中にミストが形成または拡散されるのを防ぐ。

### 7.2. 危険配合性を含む、安全な保管の条件

**保管条件:** 涼しい通気性の良い場所に保管すること。容器をしっかりと閉めた状態で保管すること。

**適切なパッケージング:** 必ず元のパッケージに入れて保管すること。

### 7.3. 特定のエンドユーザー

**特定のエンドユーザー:** (クリステル・クリソライト・アクティベーターソリューション) と併用。業務用のみ。

## セクション8: 曝露管理/個人保護

### 8.1. 管理パラメータ

**職場の曝露限界:** データなし。

### DNEL/PNEC値

**DNEL / PNEC** データなし。

### 8.2. 曝露管理

**工学的措置:** エリア内の換気が十分であることを確認する。

**呼吸器の保護:** 呼吸器の保護は不要。

**手の保護:** 保護手袋。

**眼の保護:** 安全メガネ。

**皮膚の保護:** 防護服。

## セクション9: 物理特性と化学特性

### 9.1. 基本的な物理特性と化学特性に関する情報

**状態:** 液体

**色:** 青色

**蒸発率:** データなし。

**酸化:** データなし。

**水への溶解度:** データなし。

**粘度:** データなし。

**沸点/沸点範囲°C:** データなし。

**融点/融点範囲°C:** データなし。

安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE BASE SOLUTION

ページ: 4

燃焼限界 %: 下限: データなし

上限: データなし。

引火点°C: データなし。

n-オクタノール/水分配係数: データなし。

自然発火性°C: データなし。

蒸気圧: データなし。

相対密度: 1.020~1.060

pH: 1.5~3.5

VOC g/l: データなし。

## 9.2.その他の情報

その他の情報: データなし。

## セクション10: 安定性と反応性

### 10.1.反応性

反応性: 推奨される輸送条件または保管条件下で安定。

### 10.2.化学的安定性

化学的安定性: 通常の条件下で安定。

### 10.3.危険な反応の可能性

危険な反応: 通常の輸送条件や保管条件下では、危険な反応は起こらない。

### 10.4.避けるべき条件

避けるべき条件: 熱。

### 10.5.混合してはいけない物質

避けるべき物質: 強酸化剤。強酸。

### 10.6.危険有害性分解生成物

危険有害性分解生成物: 燃焼時に有毒な煙を排出。

## セクション11: 毒性学的情報

### 11.1.毒性学的影響に関する情報

危険有害性成分:

クエン酸一水和物

真皮	ラット	LD50	>2000	mg/kg
経口	ラット	LD50	11700	mg/kg

毒性値: データなし。

### 症状/曝露経路

皮膚接触: 接触部位に刺激と発赤が生じるおそれ。

眼への接触: 刺激と発赤が生じるおそれ。

[cont...]

安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE BASE SOLUTION

ページ: 5

摂取: 口や喉に痛みや発赤が生じるおそれ。

吸入: 胸の圧迫感と共に、のどに刺激が生じるおそれ。

セクション12: 生態学的情報

12.1. 毒性

危険有害性成分:

クエン酸一水和物

魚類	96H LC50	440~706	mg/l
----	----------	---------	------

12.2. 持続と分解性

持続と分解性: 生分解性。

12.3. 生体蓄積の可能性

生体蓄積の可能性: 生体蓄積の可能性なし。

12.4. 土壌中の移動性

移動性: 土壌に吸収されやすい。環境に有害な物質として分類されていない。

12.5. PBT評価とvPvB評価の結果

PBT識別: この製品はPBT/vPvB物質として識別されていない。

12.6. その他の悪影響

その他の悪影響: 無視できる生態毒性。

セクション13: 廃棄に関する注意事項

13.1. 廃棄物処理方法

注意: 使用者は廃棄に関する地域または国の規制が存在する可能性を考慮すること。

セクション14: 輸送に関する情報

14.1. 国連番号

国連番号: 該当なし

14.2. 国連の正式品名

品名: 輸送規制の意味で危険有害性に分類されていない。

14.3. 輸送危険有害性クラス

輸送クラス: 該当なし

14.4. パッキンググループ

パッキンググループ: 該当なし

14.5. 環境有害性

環境有害性: なし

海洋汚染物: なし

[cont...]

安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE BASE SOLUTION

ページ: 6

14.6. 使用者のための特別な注意事項

トンネルコード: 該当なし

輸送カテゴリ: 該当なし

IMDG 隔離グループ: 該当なし

セクション15: 規制に関する情報

15.1. 物質や混合物に関する安全・衛生・環境規制/法律

特定の規制: この製品はCLP規制およびCHIP規制に従って分類され、REACHの付属書IIIに従ってコンパイルされた。

15.2. 化学物質安全性評価

化学物質安全性評価: サプライヤーによる物質または混合物の化学物質安全性評価は行われていない。

セクション16: その他の情報

その他の情報

その他の情報: この安全データシートは、委員会規則 (EU) No 2015/830に従って作成された。

\*は、最終改訂日以降に変更されたSDSのテキストを示す。

s.2およびs.3で使用されている表現: H319: 重篤な眼刺激を起こすおそれ。

法的免責事項: 上記の情報は正しいと考えられますが、すべてを網羅するものではないため、参考としてのみ使用してください。当社は、上述製品の取り扱いまたは接触により生じた、いかなる損害についても責任を負いません。

## セクション1: 物質/混合物および企業/事業の識別

### 1.1. 製品識別子

製品名: CRYSTEL CHRYSOLITE WORKING SOLUTION (クリステル・クリソライト・ワーキングソリューション)

### 1.2. 物質または混合物の関連する特定された使用および推奨されない使用

物質/混合物の使用: 消毒液。業務用のみ。推奨されない使用: 製品の想定された用途以外での使用。

### 1.3. 安全データシート提供者情報

会社名: Tristel Solutions Limited

Lynx Business Park

Fordham Road

Newmarket

Cambridgeshire

CB8 7NY

United Kingdom

電話: +44 (0) 1638 721 500

ファクス: +44 (0) 1638 721 911

メールアドレス: healthandsafety@tristel.com

### 1.4. 緊急用電話番号

緊急電話: +44 (0) 1638 721500

(営業時間中のみ)

## セクション2: ハザードの特定

### 2.1. 物質または混合物の分類

CLPによる分類: この製品には、CLPに基づく分類はない。

### 2.2. ラベル要素

ラベル要素: この製品にはラベル要素は含まれていない。

### 2.3. その他のハザード

PBT: この製品はPBT/vPvB物質として識別されていない。

## セクション3: 組成/成分情報

### 3.2. 混合物

安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE WORKING SOLUTION

ページ: 2

分類されていない成分:

二酸化塩素

EINECS (欧州 既存商業化学物 質リスト)	CAS	PBT / WEL	CLPによる分類	パーセント
233-162-8	10049-04-4	-	急性毒性3: H301; 皮膚腐食性 1B: H314; 急性水生毒性 1:H400	<1%

セクション4: 応急措置

4.1. 応急措置に関する説明

**皮膚接触:** 大量の石鹼と水で直ちに洗浄する。

**眼への接触:** 15分間、流水で眼を洗い流す。

**摂取:** 水で口をゆすぐ。

**吸入:** 蒸気を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所へ移動すること。

4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状と影響

**皮膚接触:** 接触部位に軽度の刺激が生じるおそれ。

**眼への接触:** 刺激と発赤が生じるおそれ。

**摂取:** のどに刺激が生じるおそれ。

**吸入:** 息切れを伴う胸の圧迫感を感じる可能性がある。

4.3. 必要な緊急医療処置と特殊治療に関する指示

**即時治療/特別治療:** 施設内に洗眼器を備えておくことが必要。

セクション5: 消火措置

5.1. 消火剤

**消火剤:** 水噴霧で容器を冷却する。

5.2. 物質または混合物に起因する特別な危険有害性

**曝露の危険:** 燃焼時に有毒な煙を排出。

5.3. 消防士向けのアドバイス

**消防士向けのアドバイス:** 自給式呼吸器を着用する。皮膚と眼への接触を防ぐために、防護服を着用する。

セクション6: 偶発的放出への対処法

6.1. 個人的注意事項、保護具および応急処置

**個人的注意事項:** 個人保護の詳細については、SDSのセクション8を参照。液体の漏れを防ぐために、漏れている容器の漏れのある側を上に向ける。

6.2. 環境に関する注意事項

**環境に関する注意事項:** 排水管や河川に流さないこと。擁壁を使用して漏出を食い止める。

[cont...]

安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE WORKING SOLUTION

ページ: 3

6.3. 封じ込めおよび掃除の方法と材料

掃除手順: 乾燥した土または砂に吸収させる。適切な方法で廃棄するために、ラベルの付いた密閉可能な回収容器に移す。

6.4. 他のセクションを参照

他のセクションを参照: SDSのセクション8を参照。SDSのセクション13を参照。

セクション7: 取扱いと保管

7.1. 安全な取扱いのための注意事項

取り扱い要件: エリア内に排気換気装置があることを確認する。

7.2. 危険配合性を含む、安全な保管の条件

保管条件: 涼しい通気性の良い場所に保管すること。容器をしっかりと閉めた状態で保管すること。

7.3. 特定のエンドユーザー

特定のエンドユーザー: 消毒液。業務用のみ。

セクション8: 曝露管理/個人保護

8.1. 管理パラメータ

職場の曝露限界:

吸入性粉塵

状態	時間加重平均 (TWA) 8時間	短時間曝露限界値 (STEL) 15分	時間加重平均 (TWA) 8時間	短時間曝露限界値 (STEL) 15分
EU	0.1ppm	0.3ppm	-	-

DNEL/PNEC値

DNEL / PNEC データなし。

8.2. 曝露管理

工学的措置: エリア内に排気換気装置があることを確認する。

呼吸器の保護: 使用中はABEK-P3フィルターの付いたフルフェイスマスクを着用すること。

手の保護: 保護手袋。

眼の保護: 安全メガネ。

皮膚の保護: 防護服。

セクション9: 物理特性と化学特性

9.1. 基本的な物理特性と化学特性に関する情報

状態: 液体

色: 淡黄色

蒸発率: データなし。

酸化: データなし。

水への溶解度: データなし。

粘度: データなし。

[cont...]



安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE WORKING SOLUTION

ページ: 4

沸点/沸点範囲°C: データなし。	融点/融点範囲°C: データなし。
燃焼限界 %: 下限: データなし。	上限: データなし。
引火点°C: データなし。	n-オクタノール/水分配係数: データなし。
自然発火性°C: データなし。	蒸気圧: データなし。
相対密度: データなし。	pH: データなし。
VOC g/l: データなし。	

9.2.その他の情報

その他の情報: データなし。

セクション10: 安定性と反応性

10.1.反応性

反応性: 推奨される輸送条件または保管条件下で安定。

10.2.化学的安定性

化学的安定性: 通常の条件下で安定。

10.3.危険な反応の可能性

危険な反応: 通常の輸送条件や保管条件下では、危険な反応は起こらない。以下に記載された条件または物質に晒されると分解が生じるおそれがある。

10.4.避けるべき条件

避けるべき条件: 熱。

10.5.混合してはいけない物質

避けるべき物質: 強酸化剤。強酸。

10.6.危険有害性分解生成物

危険有害性分解生成物: 燃焼時に有毒な煙を排出。

セクション11: 毒性学的情報

11.1.毒性学的影响に関する情報

危険有害性成分:

二酸化塩素...100%

経口	ラット	LD50	292	mg/kg
----	-----	------	-----	-------

毒性値: データなし。

症状/曝露経路

皮膚接触: 接触部位に軽度の刺激が生じるおそれ。

眼への接触: 刺激と発赤が生じるおそれ。

摂取: のどに刺激が生じるおそれ。

吸入: 息切れを伴う胸の圧迫感を感じる可能性がある。

[cont...]

## セクション12: 生態学的情報

### 12.1.毒性

生態毒性値: データなし。

### 12.2.持続と分解性

持続と分解性: 生分解性。

### 12.3.生体蓄積の可能性

生体蓄積の可能性: 生体蓄積の可能性なし。

### 12.4.土壌中の移動性

移動性: 土壌に吸収されやすい。環境に有害な物質として分類されていない。

### 12.5.PBT評価とvPvB評価の結果

PBT識別: この製品はPBT/vPvB物質として識別されていない。

### 12.6.その他の悪影響

その他の悪影響: 無視できる生態毒性。

## セクション13: 廃棄に関する注意事項

### 13.1.廃棄物処理方法

廃棄作業: 適切な容器に移し、専門の廃棄物処理会社に回収を依頼する。

注意: 使用者は廃棄に関する地域または国の規制が存在する可能性を考慮すること。

## セクション14: 輸送に関する情報

### 14.1.国連番号

国連番号: 該当なし

### 14.2.国連の正式品名

品名: 輸送規制の意味で危険有害性に分類されていない。

### 14.3.輸送危険有害性クラス

輸送クラス: 該当なし

### 14.4.パッキンググループ

パッキンググループ: 該当なし

### 14.5.環境有害性

環境有害性: なし

海洋汚染物: なし

### 14.6.使用者のための特別な注意事項

特別な注意事項: 特別な注意事項はない。

安全データシート  
CRYSTEL CHRYSOLITE WORKING SOLUTION

ページ: 7

トンネルコード: 該当なし

輸送カテゴリ: 該当なし

IMDG 隔離グループ: 該当なし

セクション15: 規制に関する情報

15.1. 物質や混合物に関する安全・衛生・環境規制/法律

特定の規制: この製品はCLP規制およびCHIP規制に従って分類され、REACHの付属書IIIに従ってコンパイルされた。

15.2. 化学物質安全性評価

化学物質安全性評価: サプライヤーによる物質または混合物の化学物質安全性評価は行われていない。

セクション16: その他の情報

その他の情報

その他の情報: この安全データシートは、委員会規則 (EU) No 2015/830に従って作成された。

\*は、最終改訂日以降に変更されたSDSのテキストを示す。

s.2およびs.3で使用されている表現: H301: 飲み込むと有害。

H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷を起こすおそれ。

H400: 水生生物に強い毒性。

法的免責事項: 上記の情報は正しいと考えられますが、すべてを網羅するものではないため、参考としてのみ使用してください。当社は、上述製品の取り扱いまたは接触により生じた、いかなる損害についても責任を負いません。